

令和6年度 施策評価シート（令和5年度実績）

施策番号 20

施策の分野	action4（都市）	基本施策名	新幹線開業に向けたまちづくり	施策担当課	建設課
				関係課	政策広報課、生活環境課、商工労働課、観光振興課
施策の目的	着工が認可された北陸新幹線金沢－敦賀間の事業促進に努めるとともに、2024年春の開業に向けた駅周辺整備など、ハード・ソフト両面における取り組みを進める。また、並行在来線の取り扱いについても、市の財政負担が過大とならない運営方法等を検討する。				

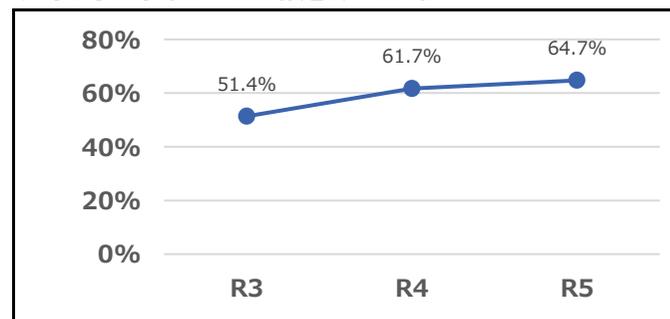
■ 施策のKPI

KPI	単位	R3	R4	R5	R6	R7	目標

■ KPIの推移に関する要因分析・評価、達成に向けて今後取り組む事項（施策担当課・関係課）

JR芦原温泉駅周辺整備の事業は、令和6年3月16日の北陸新幹線（金沢・敦賀間）の開業前に支障なく施設整備を完了することができた。引き続き開業効果を持続させるために、駅周辺の魅力向上に取り組んでいく。
 ハピラインふくいの利用状況としましては、経営計画での1日あたり2万人の目標を上回る1日あたり約2.3万人の利用となった。今後の利用促進策として、あいの風とやま、I Rいしかわ、ハピラインふくいの北陸三県が連携した観光列車やイベント列車の運行や、えち鉄、福鉄、ハピラインふくいの県内3社と連携した利用促進や資機材の共同調達など、県や沿線市町と連携し検討していく。

参考：事務事業の重点指標達成率の推移



■ 行政評価内部評価委員会の意見

（前年度）

駅周辺の整備は一旦完了したものの、これがゴールではなくスタートだという意識をもち、駅周辺の魅力向上に取り組まれない。

（今年度）

駅周辺整備について、周遊施設含めて再度検討し、引き続き魅力向上に取り組まれない。

■ 行政評価外部評価委員会の意見

（前年度）

竹田川周辺整備に当たっては、観光サイドとの連携のもと「ちはやふる」等の人気コンテンツを上手く取り入れつつ、賑わいの創出に取り組まれない。

（今年度）

北陸新幹線について、芦原温泉駅での利用者が増えるような施策を検討されたい。

■ 施策を構成する主な事務事業

No.	事務事業名	主要施策の成果 該当ページ数	事務事業の重点指標							所管課	備考	
			指標名	方向	単位		R3	R4	R5			最終
1	北陸新幹線の整備促進	176	北陸新幹線整備関連事業	↑	%	実績	47.6	85.6	100.0	100.0	建設課	
						達成率	47.6%	85.6%	100.0%			
2	芦原温泉駅周辺の整備	175,176	事業進捗率	↑	%	実績	61.4	96.4	100.0	100.0	建設課	
						達成率	61.4%	96.4%	100.0%			
3	並行在来線への対応	69	沿線市町調整会議の開催回数	↑	回	実績	4.0	3.0	2.0	10.0	生活環境課	
						達成率	40.0%	30.0%	20.0%			
4	新幹線開業後のまちづくり	-	本市の魅力度ランキング	↓	位	実績	371.0	415.0	386.0	200.0	政務広報課、商工労働課、観光振興課	
						達成率	53.9%	48.2%	51.8%			
5	駅周辺の新たな活性化策の検討	-	本市の魅力度ランキング	↓	位	実績	371.0	415.0	386.0	200.0	商工労働課、観光振興課	
						達成率	53.9%	48.2%	51.8%			
6						実績						
						達成率						
7						実績						
						達成率						
8						実績						
						達成率						
9						実績						
						達成率						
10						実績						
						達成率						
11						実績						
						達成率						
12						実績						
						達成率						
13						実績						
						達成率						
14						実績						
						達成率						
15						実績						
						達成率						
16						実績						
						達成率						
17						実績						
						達成率						
18						実績						
						達成率						
19						実績						
						達成率						
20						実績						
						達成率						